

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

住居環境科

2年

建築大工、建築施工、建築設計、木工に関する知識・技術・技能を学びます。木造建築を基礎として、実技中心のカリキュラムを通して建築全般への応用力を身に付けます。在学中に2・3級建築大工技能士、卒業年に二級建築士が受験可能。

土木科

112h

土木業の新入社員を対象に、基礎的な知識・技術・安全作業について学びます。技能講習として「玉掛け講習」と、特別教育として「足場の組立て」及び「フルハーネス型安全帯」をセットで受講できます。

II 訓練校の声

住居環境科は、一級建築大工技能士や1級建築士など実務のプロによる実践的な指導が受けられます。少人数制のためマンツーマンで丁寧な指導を行い、初学者でも心配ありません。2年間は集合訓練が基本となります。

III 受講生の声

工具の使い方や木材加工、構造、材料、施工法、法規、歴史等建築の仕事に携わる上で必要な知識・技術を一から学びます。学校が休みの時は自社で勤務し、先輩社員から指導を受けます。同級生と協力し、互いのスキルを高め合うことができ、大きな成長につながっています。

IV 訓練の様子・訓練風景など



↑ 道具の使用法を修得



↑ 施工実習



↑ CADやデザイン法を修得



↑ 卒業制作の作品例